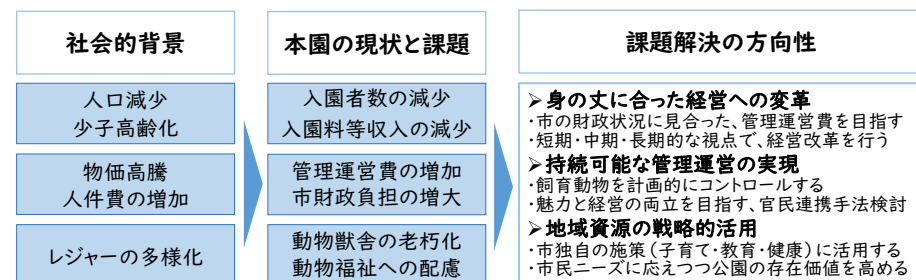


羽村市動物公園の在り方に関する基本方針 概要版

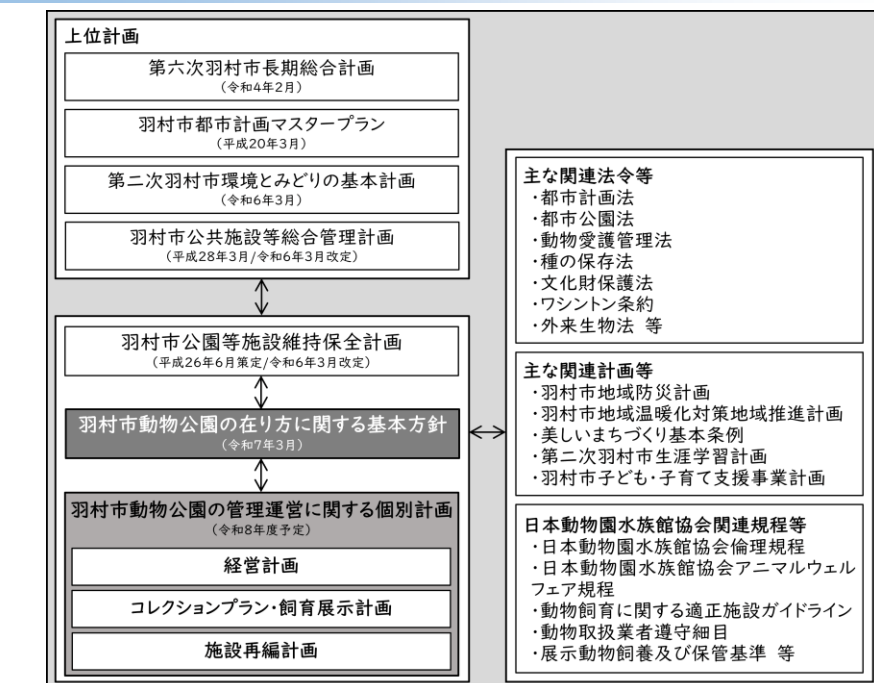
1. 策定の背景



2. 基本方針の策定の目的

羽村市動物公園は、開園から45年以上が経過し、施設の老朽化への対応、入園者数の減少、物価高騰等の影響による飼育費の増加、及び人件費の高騰等による市の財政負担の増加が喫緊の課題である。
この状況を踏まえ、市では羽村市動物公園の今後の在り方を検討し、その結果に基づき、これらの課題の解決に向けて、より効率的かつ効果的な管理運営・経営手法の導入による管理運営費の抑制や削減、今後の飼育展示動物の選定、より魅力的な動物展示方法への取り組み等の変革に早急に取り組む必要があります。
これにより、今後も多くの方々が「動物と身近に会い」「ぬくもりや感動」を味わえる特別な場所、「羽村の象徴（シンボル）」としての魅力を維持しつつ、「身の丈にあった経営」との両立を基本とした持続可能な管理運営を目指すことを目的として、「羽村市動物公園の在り方に関する基本方針」を策定します。

3. 基本方針の位置付け



4. 目指す将来の動物公園の姿

市民にとっての「はむららしさ」の象徴としての存在と、
身近に動物とふれあい「ぬくもり」を感じられる特別な場所として愛され続けるため、
より効率的な管理運営体制へ変革し、持続可能な動物公園を目指します。

5. 基本方針



6. 管理運営計画の策定

基本方針の重要施策及び基本施策を推進し、「経営」と「魅力」の両立を実現することで、持続可能な動物公園の管理運営を目指すため、以下のとおり動物公園の管理運営計画を策定します。

＜管理運営計画の3本の柱となる個別計画＞

